

通し番号	4 4 2 7
------	---------

分類番号	21-44-13-03
------	-------------

(成果情報名) 5～7月播種のケイトウ育苗箱栽培に適した用土量及び施肥量
[要約]育苗箱で簡易にケイトウを栽培する場合、用土量は10~15Lとし、基肥として肥効調節型被覆肥料をN2.4～4.2g/箱混和し、自動かん水と組み合わせると安定して品質のよい切り花を収穫できる。同じ施肥量でも用土量は15Lの方が切り花のボリュームがやや大きくなる。
(実施機関・部名)神奈川県農業技術センター・果樹花き研究部 連絡先 0463-58-0333

[背景・ねらい]

ケイトウは露地栽培すると生育のばらつきが大きくなるため、移動可能で栽培管理が容易な育苗箱を用いて、肥効調節型被覆肥料を基肥とした簡易で効率的な栽培・施肥技術大系を開発する。

[成果の内容・特徴]

- 1 育苗箱はL:W:H=55cm:35cm:10cm、用土は赤土：腐葉土：ピートモス=7:2:1(容積比)を混合して用いる。種子は育苗箱にすじ播きし、本葉展開後に50本/箱となるように間引く。間引きまでは雨よけハウス内で管理し、間引き後は露地に移設し、散水チューブにより2~6回/日の頻度で自動かん水する。
- 2 肥料の種類にかかわらず、施肥量が多くなると切り花のボリュームは大きくなる。特に切り花重が大きくなるが、一方で奇形花も多くなり、結果として可販率は低くなる(表1)。
- 3 5月下旬播種ではエコロング単用区が、6月中旬播種ではエコロング単用及びエコロング混用での可販率が高く、また切り花のボリュームも優れる(表2)。
- 4 7月中旬播種では、切り花のボリュームはエコロング424-70で大きく、複合磷加安42号で小さくなる。同じ施肥量でも用土量が多い方が切り花のボリュームは大きくなる(表3)。
- 5 5～7月播種の育苗箱栽培のケイトウでは、用土量を10～15L、基肥としてエコロング424-70をN2.4~4.2g程度混和することで、品質のよい切り花が収穫できる。

[成果の活用面・留意点]

- 1 品種は「1本立ち久留米かがやき」を用いた時の結果である。
- 2 かん水作業の省力化のため、自動かん水の設置が望ましい。
- 3 同じ施肥量でも播種時期及びかん水量により切り花のボリュームは異なる。

[具体的データ]

表1 基肥の種類・施肥量が切り花品質に及ぼす影響（6月下旬播種）

供試肥料		切り花長 (cm)	切り花重 (g)	茎径 (mm)	花径 (cm)	可販率 ^z (%)
少肥 ^y	エコロング 424-40	97a ^w	50a	4.8a	5.0c	67
	エコロング 424-70	96a	47ab	4.7ab	5.8a	93
	スーパーロング 424-70	85a	35b	4.2b	5.3b	88
	複合燐加安 42号	91a	54a	4.9a	5.5b	74
多肥 ^x	エコロング 424-40	115a	89ab	6.4b	5.0b	68
	エコロング 424-70	118a	91ab	6.0b	5.9a	73
	スーパーロング 424-70	112a	72b	5.9b	5.8a	83
	複合燐加安 42号	113a	122a	7.2a	5.3.ab	45

^z 奇形花・40cm未満・10g以下を除く、^y N2.8g/箱、^x N8.4g/箱、^w Tukey-Kramer法により5%水準で有意差あり

表2 は種期と基肥の種類が切り花品質に及ぼす影響

試験区	切り花長 (cm)	切り花重 (g)	茎径 (mm)	花径 (cm)	可販率 ^z (%)
5月下旬播種・8月上旬収穫					
エコロング単用区 ^x	70a ^y	35a	4.8a	5.4a	99
スーパーロング単用 ^w	69a	34a	3.3b	5.4a	91
複合燐加安 42号単用区	64a	29ab	5.0a	4.8b	85
エコロング混合区 ^v	69a	30ab	4.8a	5.1ab	94
スーパーロング混合区 ^u	62a	28b	5.0a	4.9b	94
6月中旬播種・8月下旬収穫					
エコロング単用区	73a	32ab	4.2bc	5.2a	91
スーパーロング単用	65b	24b	4.2bc	4.8ab	82
複合燐加安 42号単用区	71a	29ab	4.0c	4.4b	75
エコロング混合区	73a	34a	4.7a	5.0a	86
スーパーロング混合区	73a	31ab	4.5ab	4.9a	81

^z、^y表1に同じ、^xエコロング 424-70、^wスーパーロング 424-70、^vエコロング 424-70と複合燐加安 42号を半量ずつ混合、^uスーパーロング 424-70と複合燐加安 42号を等量混合、いずれも N4.2g/箱

表3 基肥の種類、用土量が切り花品質に及ぼす影響（7月中旬播種、9月中旬収穫）

肥料の種類	切り花長 (cm)		切り花重 (g)		花径 (cm)		茎径 (mm)	
	10L	15L	10L	15L	10L	15L	10L	15L
エコロング 424-40	76.3	77.2	27.7	33.4	5.3	5.3	3.8	3.7
エコロング 424-70	78.3	82.8	28.7	37.5	5.6	6.0	3.7	4.2
スーパーロング 424-70	70.4	66.1	32.3	29.1	5.7	5.8	4.0	4.0
複合燐加安 42号	71.9	69.6	25.1	26.9	5.0	5.0	3.5	3.6
肥料の種類	**		*		**		**	
有意性 ^z	n.s		*		n.s		*	
	n.s		n.s		n.s		*	

^z 二元配置分散分析により*、P<0.05,**、P<0.01,n.s;P>=0.05

[資料名]平成20・21年度試験研究成績書（花き・観賞樹）

[研究課題名]有望切り花の栽培技術の確立

ケイトウの育苗箱栽培での施肥の種類・用土量と切り花品質

[研究期間]平成20~21年度

[研究者担当名]柳下良美